

## まちづくり活動計画書

## 1 助成を受けようとするまちづくり活動について

団 体 名	BLUE BASE	
まちづくり活動名	BLUE BASE	
活動地域	名古屋市各所	
活動の背景	<p>(団体の立上げのきっかけや活動に至る背景をアピールしてください。)</p> <p>より住みやすいまちをつくるためには、多様な人が関わり意見を出し合うことが必要と考える。名古屋市の区政協力委員会の78%は60代以上、50代以下がまちの運営に興味を持って関わるためのきっかけづくりと、地縁組織に関わりたいたいと思った人のための入口が必要と感じた。</p> <p>50代以下が地縁組織と上手に関わって活動するための基礎知識を学び、情報共有をする場所、またお互いを励まし合う第三の居場所があると良いと思い団体を結成した。</p>	
目的・目標	<p>(活動の目的と、活動により実現したい目標及び成果を具体的かつ簡潔にご記入ください)</p> <p>■目的 どの世代でも、どんな人でも暮らしやすく柔軟に進化するまちをつくっていく。そこに関わろうとする人を増やす、応援する。</p> <p>■目標 名古屋市を、より多様な人が地縁組織と関わりながらまちづくりを行う都市にする</p> <p>■成果 BLUE BASEメンバーが地縁組織の役員となること 若い世代が地縁組織と関わるための入口をつくること より多くの人々が足元のまちとまちづくりに目を向け、一歩を踏み出すこと</p>	
活動内容	<p>(上記の目的、目標に沿って、活動内容や実施方法を、具体的かつ簡潔にご記入ください。)</p> <p>(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会 (3) ウェブサイトやSNSを使用した情報交換 (4) ウェブサイトやSNSを使用した、活動をしたい人と人手不足の団体とのマッチング (5) その他、目的を達成するために必要な活動</p>	
活動予定期間	令和4年4月～令和5年2月	
助成金交付申請額	50,000円	<p>※1回目（上限5万円） ※2回目、3回目（上限10万円）</p>

## 2 まちづくり活動の視点

以下の視点で活動内容についてご記入ください。

<p><b>審査基準①</b> <b>必要性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域に根ざしたまちづくり活動内容か</li> <li>・自分たちの住んでいる地域を住みよい環境にする活動か</li> <li>・活動の実施にあたって、まちづくり活動助成金が必要な活動か</li> <li>・活動メンバーのみの趣味や仲間づくりではなく、多くの人に理解や共感が得られる活動か</li> </ul>
<p>(活動の必要性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・団体メンバーは、団体内で学んだことを地域の地域に持ち帰り、力を発揮する。</li> <li>・団体交流のための清掃活動やオンラインミーティング、SNS、HP 運用、広報活動の必要性を感じており、助成金を活動資金に充てたい。</li> </ul>	
<p><b>審査基準②</b> <b>実現性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活動内容が具体的になっているか</li> <li>・活動内容の資金計画などは妥当か</li> <li>・人員や規模などは妥当か</li> </ul>
<p>(活動の実現性について、上記観点から分かりやすくご記入下さい。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動は昨年から継続して行っており、賛同するメンバーも増え、広がっている。</li> </ul>	
<p><b>審査基準③</b> <b>発展性</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の活動の発展にむけての視点や計画があるか</li> <li>・活動実施後に、地域のまちづくり活動にどのような波及効果を及ぼせるか</li> </ul>
<p>(活動の発展性について、上記観点から分かりやすくご記入ください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・メンバーの中には町内会長や町内会副会長のほか、地域役員になったものもおり、より地縁組織と関わるまちづくりに貢献していると言える。</li> <li>・メンバー間の情報交換により、まちづくりのための団体を新たにつくったものもおり、多くの世代にまちづくりを広める活動が進んでいると言える。</li> </ul>	

3 活動にあたり他団体（町内会、自治会他）、企業、行政の部署など協力する又は調整を図る必要がある場合には、その名称と内容を記入してください。既に連絡等を取っている場合にはその日付も記入してください。

名 称	内 容
町内会、区政協力委員会、コミュニティサポーター、各区役所、児童館、女性会、市民活動推進センター、防災ボランティア、社会福祉協議会、自立支援協議会、ボランティア連絡協議会	<p>既に各自治会にて連携を進めている</p> <p>具体的な例でいうと、西区にてコミュニティサポーターさんを通して、区内の有志が集い、西区役所地域力推進室や社会福祉協議会と連携して、地域助け合いおよび情報共有のグループをつくる活動を行っている</p>

※第2号様式は3ページ以内でご記入ください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

## まちづくり活動の実施スケジュール

・活動の実施日だけでなく、それに向けた準備（団体の打合せ、広報）についても具体的に記入してください。

・1ページにおさまるように記入してください。

年	月	活動項目	活動内容
2022 年	4	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	5	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	6	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	7	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	8	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	9	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	10	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	11	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	12	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会
	2023 年	1	・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会
2		・活動発表会 ・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会 (3) 1年間それぞれで取り組んできた活動を報告する
3		・ゴミ拾い&交流会 ・オンライン勉強会	(1) 毎月第2日曜日 7:30～：ゴミ拾いと交流会 (2) 毎月第4金曜日 21:30～：オンライン勉強会

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

## まちづくり活動の予算書

1 支出

計画書の活動における支出（予算）をご記入ください。

	費目 手引きの費目を参照	活動項目	内訳・算出根拠	金額 (円)
<b>まちづくり活動助成金（申請金額）</b> ※活動経費の内、助成対象となる経費が対象です。 ※上限金額：1回目は5万円、2回目、3回目は10万円				
活動経費の内訳	消耗品費	ゴミ拾い	ゴミ拾いに使用するトング ※市内各所にて活動するため、美化センターの助成が受けられず、独自で用意する	10,000円
	会議費	オンライン会議	オンライン会議開催のためのシステム料 (2022年9月～2023年2月 各2,000円)	12,000円
	貸借料	報告会	報告会会場料	13,000円
	印刷費	チラシ印刷	広報活動のためのチラシ印刷	15,000円
<b>支出合計</b>				<b>50,000円</b>

※1ページにおさまるよう記入してください。用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。